

秋の褒章 『黄綬』 受章

池田勅則さん(大屋町樽見)



を手伝い始め、92年に法人となり社長としてさまざまな工事に従事されました。

98年、旧大屋町商工会長に就任し、若者定住を促すため24戸の勤労者住宅の建設などに尽力。昨春には、旧4町商工会が合併してできた養父市商工会の会長に就任し、「産・学・官」が連携した先進的な事業を展開するなど、「会員あつての商工会」を理念として、地域活性化に向けた取り組みを進められています。

1959年4月、神戸市内の和菓子間屋を辞めて帰郷。家業の建設業

秋の叙勲 『瑞宝単光章』 受章

中島 勲さん(八鹿町石原)



66年には、八鹿町森林組合の作業員として山林の整備に尽くされ、81年からは同作業班長として後進の指導などにも取り組まれました。また、一昨年の台風23号によって被害を受けた倒木処理にもあたられました。中島さんは、「林業は体を使う厳しい仕事です。市内にはまだまだ手入れされていない山林が多いので、引き続き間伐など山林整備を進めてほしい」と話されました。

1957年、八鹿中学校を卒業されて以来、林業に従事されました。

秋の叙勲 『瑞宝単光章』 受章

西田幸三さん(八鹿町石原)



たつて郵便物の集配業務等に従事されました。

八鹿郵便局に勤務していた当時は、旧八鹿町全域の世帯に郵便物を届け、冬期には、背丈ほどの雪をかきわけながら配達されたそうです。西田さんは、「職場の同僚や家族、地域の方々に支えられて定年まで勤めることができ、とても感謝しています。恩返しのできる気持ちを持って地域のために頑張っていきたい」と話されました。

1963年、八鹿郵便局に配属されて以来、定年するまで37年間にわ

農事功績表彰 『緑白綬有功章』 受章

太田康彦さん(三宅)



い、その功績が顕著な方が表彰されるものです。

太田さんは、1967年から和牛経営に取り組み、但馬牛の改良に尽力されるとともに繁殖・肥育一貫経営を確立され、県下でも有数の経営規模を誇っています。

さらに、74年からは兵庫県農業経営士として後継者の育成にも取り組み、太田牧場で研修を受けた研修生は全国に広がっています。

農事功績表彰は、農事改良の奨励や農業上の有益な発見や研究を行